

アジア太平洋経済協力推進拠出金

平成30年度予算額 **0.6億円（0.6億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- APEC事務局に設置されたポリシー・サポート・ユニット（PSU）は、APECの施策を企画・立案する上で重要なシンクタンクの役割を果たしており、APEC成長戦略の進捗報告の作成を含む政策提言・評価、調査等を行います。（平成22年度開始）
- これまで本事業では、日本からの提案に基づき、質の高いインフラ、裾野産業育成支援、環境サービス、製造業関連サービス等に関する調査を行ってきました。
- 平成30年度は、質の高いインフラに関する調査（インフラ開発投資の関連法制度を「インフラの質」等の観点から評価し、専門家派遣等を通じた能力構築を行う）等の実施を予定しています。

成果目標

- PSUが行う調査研究、政策提言等を活用し、我が国主導でのアジア太平洋地域の貿易・投資の自由化、経済統合の強化と、これを通じた我が国経済の成長の実現を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

日本

拠出

APEC事務局
(PSU)

事業イメージ

経済産業省

拠出金

APEC事務局（PSU）

政策提言・評価、調査研究、各種プロジェクト実施
(質の高いインフラに関する調査等)

APECエコノミー

成果文書を通じたAPEC全体のメッセージの発出
各エコノミーの政策形成、通商交渉への活用 等



2016年11月 APEC閣僚会議 於：ペルー・リマ